



第81号住居跡-2 墨書「□」



第81号住居跡-3 墨書「大」カ



第81号住居跡-6 墨書「土町」



第83号住居跡-3 墨書「□」



第84号住居跡-2 墨書「□」



第88号住居跡-1 墨書「□」



第1号地下式坑-2 墨書「福」カ



第1号地下式坑-3 墨書「□町」



第217号土坑-1 墨書「□町」カ



表採-2 墨書「□万」



出土鉄製品 (1)



出土鉄製品 (2)



出土鉄製品 (3)



第61号住居跡出土管状土錘



遺構外-1~5



攪乱部-1 (10)



遺構外-11



遺構外-12



攪乱部-2 (13)



攪乱部-3 (14)



遺構外-15

遺構外-16



遺構外-18

報告書抄録

ふりがな	きたはらいせき I							
書名	「北原遺跡 I」							
副書名	道の駅整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告							
シリーズ名	茨城県常陸大宮市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第18集							
編著者名	後藤俊一・宮田和男・萩原宏季・高野恒一・西森忠幸							
編集機関	関東文化財振興会株式会社 〒308-0846 茨城県筑西市布川1012番地							
発行機関	茨城県常陸大宮市教育委員会 〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135番地の6							
発行年月日	平成26年（西暦2014年）11月6日							
ふりがな	ふりがな	コード	北緯	東経	調査期間	調査面積	標高	調査原因
所収遺構名	所在地							
北原遺跡	茨城県常陸大宮市岩崎736番地1外	08225 - 大133	36° 59' 62"	140° 41' 02"	20131102 ～ 20141106	7.433㎡	33.95m ～ 35.40m	道の駅整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
北原遺跡	集落跡	旧石器時代			石器	尖頭器・剥片		古墳時代後期から平安時代中期までの拠点集落跡である。今回の調査で堅穴住居跡93軒が調査区のはほぼ全面で確認されているが、特に9世紀代には住居数が増え、当集落の最盛期を迎えている。これらの遺構からは須恵器や土師器の製品や緑釉陶器皿、灰釉陶器碗、鉄製紡錘車、刀子等が出土している。中でも33点にのぼる黒書土器は当地域を知る貴重な文字資料として特筆される。
		縄文時代			縄文土器	深鉢		
	弥生時代			石器	打製石斧・円盤状石器			
	古墳時代	堅穴住居跡	9軒	須恵器	壺・蓋・甕・瓶			
				土師器	坏・壺・甕			
	奈良・平安時代	堅穴住居跡	84軒	須恵器	坏・皿・蓋・甕・瓶			
		溝跡	1条	土師器	坏・皿・蓋・甕・瓶			
	中・近世	土坑	7基	緑釉陶器	皿			
			灰釉陶器	碗				
時期不明			土製品	紡錘車・管状土鍾				
			石製品	紡錘車・砥石				
			鉄製品	紡錘車・刀子・釘				
	地下式坑	1基	磁器	碗・皿				
	墓壇	2基	銭貨	寛永通宝				
	土坑	3基	鉄製品	釘				
			その他	人骨・歯				
			掘立柱建物	4棟				
			跡	2条				
			溝跡	1基				
			性格不明遺構	1列				
				277基				
			ピット列	38基				
			土坑					
			柱穴					

茨城県常陸大宮市埋蔵文化財調査報告書第18集

北原遺跡 I

道の駅整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告

発行 平成26年(西暦2014年)11月6日

編集・発行 常陸大宮市教育委員会
〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135番地の6
電話 0295(52)1111

関東文化財振興会株式会社
〒308-0846 茨城県筑西市布川1012
電話 0296(28)7737 FAX 0296-28-7551

印刷 山三印刷株式会社
〒311-4153 茨城県水戸市河和田町4433-33
電話 029(252)8481